広報
YOKOHAMA

よこはま

No649

平成27年
1月号
JANUARY

平成26年12月5日(金)

よこはま保育所　発表会

ききょうの娘の舞い踊り

人口のうごき(平成26年12月１日現在)　人口 4,844人(－６人)　男 2,408人(－５人)　女 2,436人(－１人)　世帯数 2,100世帯(＋３世帯)

頭 所 感

横浜町長
野 坂 充

町民の皆様、あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、平成27年の新春をご家族お揃いで健やかにお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

また、皆様方には平素から町政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、消費税率が4月1日より5%から8%に上がり、増税後は個人消費が低迷し国内総生産(GDP)がマイナス成長となりました。

一方ソチ五輪での日本勢の活躍や青色発光ダイオード(LED)を開発した赤崎勇教授と天野浩教授、中村修二教授の3人にノーベル物理学賞が受賞されるなどうれしい出来事もありました。

しかしながら、8月20日には広島市で大規模な土砂崩れが発生し、9月27日には長野、岐阜両県境の御嶽山の噴火等自然災害が発生しております。これにより死者・行方不明者も多数おられ、亡くなった方々のご冥福と被災された皆様方のお見舞いを申し上げるとともに、一日も早く復興され、住民の方々が安心して暮らせる時が来るのをお祈りいたします。

当町におきましても、防災訓練・原子力防災訓練を継続し、災害発生時に迅速かつ円滑に実施できるよう準備して参りたいと思っております。

さて、今年度は横浜小学校の平成28年開校に向けての準備や式典、節目となる第25回菜の花フェスティバルを盛大に開催する計画等の様々な行事を予定しております。

町の財政は依然として厳しい現状にありますが、皆様方から寄せられた信頼と期待にお応えするためにも、新たな決意をもって町政の執行に臨んでまいる所存でございます。

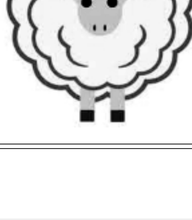
今年度も「自主、自立、責任」を目標としながら「健康、産業・雇用、安全・安心、人材、環境」を基本方針として「健やかで、いきいきと働き、安全で安心して暮らせる町づくりを目指す」こととし、町民の幸せを第一に考え、公平公正な町政を進め、町民とのふれあいを大切にし、わかりやすく開かれた町政を進めます。

更に、徹底した行財政改革を進めながら、歳入の確保、歳出の削減を重ね、健全な町財政の運営を図って参る所存でありますので、町民の皆様方の更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、新年が町民の皆様にとって幸多い年でありますようお祈り申し上げまして、年頭のごあいさつといたします。

今年は「未(ひつじ)年」

未年は十二支の八番目。群れをなす羊は、家族の安泰を示し、いつまでも平和に暮らす事を意味しています。



平成27年 年

横浜町議会議長
石橋勝大

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、ご健勝にて新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

平成27年の新春を迎えるにあたり、町議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様方には、日頃から町政の運営並びに議会活動に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼と感謝を申し上げます。

議員各位とともに、円滑な議会運営と町民の生活・福祉の向上、更には町政発展のため一丸となって鋭意努力している所であります。

まずは、東日本大震災からまもなく4年となりますが、いまだに避難を余儀なくされている人が24万人以上あり、被災地の1日も早い復旧・復興をお祈りする次第であります。

昨年を振り返りますと、依然として異常気象による自然災害が発生しました。

8月に広島市で大雨による土砂災害が発生し多数の住宅が倒壊、74人が犠牲となりました。

また、9月には御嶽山噴火で山頂付近にいた多くの登山客が噴火に巻き込まれ57人が死亡、いまだ6人が行方不明となっております。

当町も、東日本大震災を教訓といたしまして防災訓練及び原子力防災訓練を行っているところであり、今後におきましても、災害に対する認識を深め、不時の災害に適切に対処し得るよう心の準備をかためることが何よりも大切であると思います。

一方、ソチ五輪での日本勢の活躍、富岡製糸場の世界文化遺産としての登録、青色LEDを開発した3名の教授がノーベル物理学賞を受賞、和紙がユネスコ無形文化遺産に登録されるなど、うれしい出来事がありました。

また、4月から消費税が5%から8%に上がり、増税後は個人消費が低迷し、国内総生産（GDP）がマイナス成長となりました。

昨年の一次産業の状況をみますと、水稲は平年並の作況でした。ながいも・馬鈴薯については、降雨等の影響により一部低品質・収量減となりましたが、その他の作物は平年並あるいは良傾向となりました。

また、水産関係については、ホタテガイの生育不良やへい死もなく順調に推移し、なまこ・鮮魚等を含め全般的に前年並み（12億円）の水揚げと、今後国の補助事業を利用し漁業収入の向上に取り組む計画であります。

商工観光関係については、4月の消費税引き上げによる個人消費の低迷、売上げ減少や高齢化等による廃業もあり、依然として厳しい状況が続いている。一方「道の駅」の入込数が増加傾向にあり、少しずつではあるが観光客も回復の兆しが見えております。

地域社会を取り巻く環境は、国家的な財政難、少子高齢化、長引く景気の低迷などの影響を受け、地域経済の衰退や地域の活力の減退が懸念されるところです。

今後とも、私たち議員は横浜町民の代表として、その役割と責任の重さを自覚し、町民の皆様が住みよい町づくりと町民の信託に答えるべき町政の施策・方針を厳しく審査し、議決機関としての責務を果たすよう決意を新たにしているところであります。

新年を迎えるにあたり所感の一端を申し上げますとともに、町民各位のますますのご健康とご多幸を心からご祈念申し上げごあいさつといたします。

みんなの初夢なにかな？～子どもたちの『今年の目標』～

町内の小学校5年生児童（末年生まれ十申年生まれ）の今年の目標をお聞きしました。

横浜小学校5年生　16名

（担任：須田山　貴光　先生）

大杉　隼世
ユニホームの番号を、少しでも上げられるようになりたいです。

若佐　惇羽
バスケットがもっと上手くなりたいです。

白糠　凪
漢字検定の五級で合格して満点賞をもらいたいです。

秋田　大翔
ＮＢＡの選手になりたいので、バスケの練習を欠かさずにやりたいです。

樋熊　皇太
漢字検定で二級を合格して最優秀賞をとりたいです。

杉山　純平
日本一の漁師になりたいので、漁の仕方を勉強したいです。

白濱　瑞貴
プロバスケット選手になるためにユニホームの番号を上げたいです。

村上　翔馬
成績をオール３にしたいです。なので、国語を克服したいです。

山本　将人
バスケットのユニホームの番号を上げたいです。

水野　健太郎
テストで90点～１００点を取れるようにしたいです。

菊地　駿兵
苦手な教科を克服して通信簿をオール３にしたいです。

杉山　大也
成績を上げるために、いっぱい勉強をしたいです。

舘　菜々美
国語のテストで１００点を取り、苦手を克服したいです。

杉山　千佳
卓球の試合で、ライバルの人に勝ちたいです。

宮本　真衣
漢字のテスト90点以上取ることとそろばんで二級以上になることです。

斗米　香乃
苦手な算数のテストや成績を上げたいです。

有畑小学校5年生　3名

（担任：大関　弘則　先生）

森川　颯人
最高学年になるので、勉強をがんばりたいです。

森川　葵衣
最後の卒業生なので、児童会長として全員を引っ張って行けるようにがんばります。

秋田　佳菜
最高学年としてのお手本をみせ、みんなを引っ張っていける六年生になりたいです。

南部小学校5年生 4名

（担任：甲地　明日香 先生）

芳賀　隆成
来年は、忘れ物を少なくしたいし、知らない人にも挨拶したいです。

笹野　海鈴
低学年のお手本になるように、挨拶をしっかりしたいです。

杤木　勇次
忘れ物を少なくしたいです。それから、みんなにやさしくしたいです。

鳥谷部　琳寧
全校で集まるときには、進んで低学年に声をかけたいです。

大豆田小学校5年生 9名

（担任：玉川　卓 先生）

中山　怜央
六年生として、低学年をまとめ、委員会活動をがんばりたいです。

菊池　雛代
六年生になったら、低学年を引っ張ることができるリーダーになりたいです。

栗原　翔
最後の一年、下学年の子達と良い思い出を作って中学校へ進みたいです。

白糠　心乃
最高学年として、低学年・中学年の手本となり、テストでは毎回、百点になるようにしたいです。

飯田　美香
２００メートルのコースを40秒くらいで走れるようになりたいです。

菊池　凛音
バレーで、県大会に出場し、県大会では、稲垣小や三沢小より強くなって勝ちたいです。

山道　玲奈
今まで一回もバレーで勝てなかった大畑に絶対勝てるようにがんばりたいです。

二木　歌蓮
バドミントンで強くなって、部の下学年のみんなを引っ張っていきたいです。

太田　怜那
勉強もがんばりたいし、六年生のみんなや低学年のみんなと仲良くしたいです。

～マスコミから見たこの1年～　10大ニュース

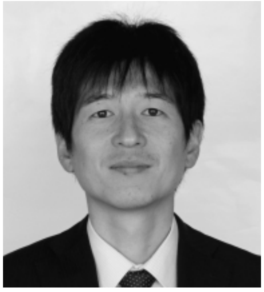
《赤田さんの心に残った10大ニュース》

【全国】

①消費税８％スタート
②日本創成会議が「地方の若年女性人口大幅減」の推計発表
③錦織圭選手が全米オープンテニス男子シングルスで準優勝
④御嶽山噴火で死者・不明者多数
⑤ノーベル物理学賞に青色ＬＥＤ開発の３氏

【横浜町】

①菜の花作付面積が日本一に返り咲き
②国道279号が雪でまたも通行止め
③横浜小学校の新校舎が着工、16年春に４校統合で開校へ
④バスケットボールの「横浜クラブ」が全国大会で活躍
⑤風力、メガソーラーなど自然エネ発電計画相次ぐ
（おまけ）町のマスコットキャラ「なっちゃん」の着ぐるみがリニューアル



東奥日報社　野辺地支局
支局長　赤田和俊さん
TEL 0175-64-2156
FAX 0175-64-1159

明けましておめでとうございます。本年度から横浜町を担当しています。様々な取材の場面で、町民の皆様には温かく接していただき、いつも感謝しています。

昨年の春は、「横浜町の菜の花が作付面積日本一に返り咲き」のニュースを皮切りに、「菜の花のニュースを一つでも多く見つけ、まぶしく光る黄色の花で紙面を彩りたい、県内の読者みんなに自慢したい」と走り回ったつもりです。新年も、横浜町の明るく新鮮な記事を、少しでも多く届けられるよう頑張ります。町民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。新しい年が、皆様にとって素晴らしい年になりますように。

《山内さんの心に残った10大ニュース》

①STAP細胞、論文ねつ造疑惑の騒動
②青色ＬＥＤ開発で日本人３氏にノーベル物理学賞
③４月１日、消費税が５％から８％に
④横浜町の菜の花、全国１位に返り咲き
⑤ＩＰサイマルラジオ「radiko」、全国のラジオが聞ける
　「radiko.jpプレミアム」開始
⑥ソチオリンピック、フィギュア男子の羽生結弦が金メダル
⑦AKB48の握手会で川栄李奈さんと入山杏奈さんら襲われる
⑧「危険ドラッグ」全国で事故相次ぐ
⑨サッカー柴崎岳、３度目の日本代表入り
⑩ソニー「プレイステーション４」国内発売

デーリー東北新聞社　野辺地支局
支局長　山内淳一さん
TEL 0175-64-3210
FAX 0175-64-1333

明けましておめでとうございます。2013年４月に横浜町の担当となって以来、町の皆さんには取材などで大変お世話になりました。充実した赴任初年を過ごせたことを、この場を借りてお礼を申し上げたいと思います。

同年もさまざまなニュースがありましたが、青森県内に限って言えば、大きな災害や事件などもなく、どこか平穏な１年だったと思います。しかし、国内を覆う少子高齢化や過疎化の進行など、地方を取り巻く問題もゆるやかながら前進してしまったのも事実と言えるでしょう。

明るい話題はもちろんですが、地方にとって待ったなしの問題についても広く多くの人に関心を持ってもらえるよう、これからも取材活動に力を注ぎたいと思います。本年もまたよろしくお願いいたします。

横浜中学校3年生 職場体験を実施！

11月5日(水)からの3日間、町内18事業所において横浜中学校3年生43名が職場体験を行いました。

これは、職場体験を通して、現場の仕事を肌で感じ、いろいろな人たちと関わり合う中で将来の生きる方向について考え、また、社会におけるルールやマナーを学ぶことを目的として、毎年実施しているものです。

各事業所に行った生徒は、普段お客として行き慣れた場所にも関わらず、非常に緊張した様子でしたが、徐々に表情からは硬さが取れ、お客さんに笑顔で挨拶するなどして、仕事をする喜びを実感していた様子でした。

職場体験終了後の生徒の感想文には、「社会人としての基本的なマナー、礼儀、挨拶を教わっただけでなく、ふだん目にすることのできない現場の仕事にふれたことで将来の職業を考える良い経験になった」などの内容が書かれていました。

先生方は各事業所から体験後にアンケートをいただき温かいメッセージから新たな生徒の一面を発見することができました。

子ども達の健やかな成長のためには、家庭や学校だけでなく地域全体での協力が大切です。職場体験を支えていただいた事業所の皆さん本当にありがとうございました。

こうした地域の取り組みを通してこども達の学ぶ場を少しでも増やしていければと思います！

◆協力事業所（順不同）

・南部小学校
・有畑小学校
・大豆田小学校
・横浜消防署
・横浜町漁業協同組合
・よこはま保育所
・あさひ幼稚園
・ＪＲ陸奥横浜駅
・なのはな苑
・よこはま荘
・横浜燃油
・すがぬま商店
・ヘアーショップ　バランス
・ヘアーサロン　ミクニ
・さわや動物病院
・ラグノオ横浜店
・Ｙショップ田中
・トラベルプラザ　サンシャイン

◆事業所の方から

・仕事内容やお客さんとのやりとりは客観的ながら参考になったのではと思います。

・課題を理解し上手く取り組もうとする姿は今後の学校生活でも期待できる生徒さんだと感じました。これからも頑張ってください。

・力仕事など仕事はいっぱいありますので、どんどん来てください。

・来ていただいた生徒にヨシ刺激を頂き、こちらの方が楽しく3日間を過ごすことができました。ありがとうございました。

・業務内容について学んでいただくことができたと思います。窓ガラス等の清掃もしていただき大変助かりました。今回の職場体験が生徒の将来に役立てば幸いです。ありがとうございました。

・粗品づくりなど細かい仕事をやって頂き、大変助かりました。きちんとそつなくやって頂き、来てくれた生徒に感謝しています。

・来店されたお客様にも、きちんと挨拶・対応できていて良かったと思います。

・生徒が進んで意欲的に取り組んでくれたので、こちらもうれしかったです。

横浜町町人会
「横浜町を喰べつくせ」

11月28日㈮、青森市のアップルパレス青森において「横浜町を喰べつくせ！パート7」と題して横浜町町人会「菜の花会」が行われました。

当日は、県内各地から会員など250人以上が集まり地元の食材を使用したおいしい料理に舌鼓を打ち、久しぶりに会った旧友との会話に花を咲かせていました。

大豆田町内会
宝くじ助成で篠笛等を整備し、新たに簡易倉庫を建設！

大豆田町内会（会長竹田武美）では、町内会神楽会で使用する篠笛や防寒用コート等を新たに整備し、老朽化した獅子頭を漆塗り替えする修繕を行いました。

また、これらの備品を保管するため、簡易倉庫を新たに建設しました。

本事業費は、合計250万円以上で、宝くじ助成金を受け実施されたものです。

これにより、大人から子どもへの郷土芸能伝承活動など、より一層の町内会活動の活発化が期待されます。

篠　笛

簡易倉庫

漆塗りした獅子頭

収穫・販売体験と
ろうそくづくり教室を開く

吹越町内会では、子どもの非行防止と健やかな成長を推進し、郷土芸能の保存育成や親子のふれあい、生き物の大切さの自覚、地域住民や高齢者との交流を図ることを目的に、吹越子ども会などを対象として、宝くじの助成金で平成26年度青少年健全育成助成事業を実施しています。

11月30日㈰午前9時からよこはまホタル村のビニールハウスに集合、ほうれん草のタネまきとキャベツ苗の植え付け後、なす、ミニトマト、大根を収穫しました。

午前10時30分から、夢人直売所の出荷者からの長いも、人参、馬鈴薯などの提供品を「道の駅菜の花プラザ」と「夢人直売所　ホタルの宿」の二カ所で販売の体験をしました。

午後1時からは南部小学校を会場に一般参加者とともに、第5弾として弘前市の環境マイスターの久保田勝二さんを講師に迎えての「ろうそくづくり教室」に参加しました。

Information ～情報ひろば～

「ふるさと寄附金」を受け付けています！

県では、ふるさと納税制度による寄附を受け付けています。

この制度は、「ふるさと青森を応援したい！」とお考えの方が寄附をした場合に、お住まいの自治体の住民税（県民税・市町村民税）から、寄附金額に応じて一定額を控除するものです。

申請書は、各地域県民局県税部や県外事務所などに備え付けているほか、県庁ホームページから電子申請もできます。

県外在住の方々や年末年始に帰省されるご親戚やご友人の方々にも、ぜひご紹介ください。

また、個人だけでなく、法人からの寄附も受け付けています。

詳しくは、ホームページをご覧いただくか、県税務課にお問合せください。

◆ふるさと青森応援サイト

http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/025_01furusatoindex.html

◆お問合せ

◇青森県総務部税務課

☎017（734）9064
（直通）

交通事故相談窓口のご案内

交通事故でお困りのときは、どなたもお気軽に！

交通事故相談窓口をご利用ください。

◆青森県交通事故相談所

◇相談時間

午前8時30分～午後5時15分（土日祝日・年末年始を除く。）

◆お問合せ

まずはお電話を…。

☎017（734）9235

青森市長島1－1－1

◇青森県庁北棟1階

必ずチェック最低賃金！使用者も労働者も 青森県特定（産業別）最低賃金改正のお知らせ

◆青森県特定（産業別）最低賃金が、平成26年12月21日から改正されます。

金額等は次のとおりです。

◇鉄鋼業　時間額　800円
（改正前　787円）

◇電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業

時間額　735円
（改正前　721円）

◇各種商品小売業

時間額　727円
（改正前　714円）

◇自動車小売業

時間額　766円
（改正前　753円）

◆なお、青森県で働く全ての労働者及び使用者に適用される「青森県最低賃金」は、平成26年10月24日から、時間額679円に改正されています。

◆詳しくは、青森労働局ホームページからもご覧になれます。

◇ホームページ

http://aomori-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/

◆お問合せ

◇青森労働局労働基準部賃金室

☎017（734）4114

FAX017（734）5821

よこはま温泉 年末・年始（お正月）の営業日のお知らせ

日頃から、皆様には「よこはま温泉」をご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、ご好評をいただいております年始（お正月）の営業を、例年同様に下記のとおり行います。

お正月に帰省されますご家族やご親戚の方々をお誘い合わせの上、ごゆっくりと温泉につかり日々の疲れを癒していただきたいと思います。

なお、年末は29日(月)から31日(水)まで休業となりますのでご了承ください。

※年始営業中は、「入浴料・休憩料無料券」はご利用できません。ご注意ください。

※1月5日(月)から平常営業

◆お問合せ

◇よこはま温泉

☎(78) 6531

◇役場健康福祉課

☎(78) 2111㈹

営業日並びに利用時間	
12月28日（日）	平常営業（一般入浴 午前11時～午後８時）
29日（月）	休業日
30日（火）	休業日
31日（水）	休業日
１月１日（木）	年始営業（一般入浴 午前10時～午後５時）
２日（金）	年始営業（一般入浴 午前10時～午後５時）
３日（土）	年始営業（一般入浴 午前10時～午後５時）
４日（日）	休業日

平成27年度から子ども・子育て支援新制度がスタートします！

平成27年4月1日から子ども・子育て支援新制度が始まります。

◆施設利用のための認定が必要になります。

保育所等を利用するためには、町から認定を受ける必要があります。

◇1号認定

【教育標準時間認定】

子どもが3～5歳で教育を希望する場合
新制度に移行しない幼稚園を利用する場合は不要
◎利用先　幼稚園、認定こども園
◇2号認定
【満3歳以上・保育認定】
3～5歳で「保育の必要な事由」に該当し、保育所などでの保育を希望する場合
◎利用先　保育所、認定こども園
◇3号認定
【満3歳未満・保育認定】
0～2歳で「保育の必要な事由」に該当し、保育所などでの保育を希望する場合
◎利用先　保育所、認定こども園、地域型保育

◆施設を利用するために必要な手続き

◇保育所等で保育を希望する場合
①認定申請
町に「保育の必要性」認定を申請します。
※③利用希望の申し込みも同時にできます。
②認定証の交付
町から2号認定・3号認定の認定証が交付されます。
③利用申し込み
希望する施設名などを記入し、町に申し込みをします。
④市町村が調整
申請者の希望、保育所などの状況によって町が利用調整をします。
⑤契約
利用先が決定した後、施設（公立保育所および私立保育所の場合は町）と契約します。
◇幼稚園等の利用を希望する場合
直接幼稚園等に申し込んで認定を受けます。幼稚園などを通じて利用の認定を申請し、市町村からの認定証（1号認定）を受け取って幼稚園と契約します。
※あさひ幼稚園は新制度に移行しないため、認定申請は不要です。

◆お問合せ

◇役場健康福祉課介護福祉G
☎0175（78）2111
（内225）

平成27年度保育所（園）新規入所申込み受付案内

ご家庭で、保育できない乳幼児の保育所（園）入所（園）申込みを受付いたします。

◆受付期間

平成27年1月5日(月)～平成27年1月30日(金)まで
※年度途中での入所（園）を希望される場合は、入所(園)を希望される月の前月末までに申込みして下さい。

◆保育所（園）名及び定員

◇「よこはま保育所」
（字上イタヤノ木93－18）
定員＝70人
◇「ちどり保育園」
（字三保野4－1）
定員＝60人

◆受付場所

◇役場健康福祉課窓口

◆申請書類等

①支給認定申請書　兼　保育利用申込書
②家庭状況調書
③両親の就労証明書
④65歳未満の同居している祖父母が保育できない証明書
⑤源泉徴収票（平成26年分）もしくは確定申告書の写し（平成26年分）
⑥課税証明書（平成26年度分）
※①は今年から新しく必要となった書類です。
※①～④の用紙は役場健康福祉課窓口にございます。
※③・④は会社勤め以外の方は、各担当地区の民生委員からの証明書が必要になります。
※⑥はお住まいの市町村役場税務担当課へお問い合わせ下さい。

◆入所できる児童

小学校就学前の児童で、両親が次のいずれかに該当する場合
①就労
②妊娠、出産
③保護者に疾患、障害
④同居又は長期入院等している親族の介護、看護
⑤災害復旧
⑥求職活動
⑦就学
⑧虐待やDVのおそれがあること
⑨育児休業取得中に、すでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること
⑩その他、上記に類する状態として町が認める場合

◆第3子以降乳幼児の保育料軽減制度

3歳未満児のみ対象です。

◆乳児保育（ちどり保育園のみ）

詳細は、
◇ちどり保育園
☎0175（78）2075
へお問い合わせ下さい。

◆送迎バス

「よこはま保育所」では、平成27年4月1日現在において、3歳以上の児童について送迎バスを運行します。
送迎バスの利用を希望される方は、「横浜町立よこはま保育所送迎バス利用申込書」の提出が必要となります。

◆広域入所

保護者が仕事の都合上など特別の事由がある場合は、他の市町村等を選択できます。
ただし、他市町村の承諾が得られる場合に限ります。
その他詳しいことは、各保育施設及び、役場健康福祉課までお問い合わせ下さい。

◆お問い合わせ

◇役場健康福祉課介護福祉G
☎0175（78）2111
（内225）

第27回新春郷土芸能発表会＆第21回 文化協会チャリティ発表会のお知らせ

◆**日時**
平成27年1月18日(日)
午後0時～午後4時（頃）
◆**場所**
南部小学校体育館（出入り口は、校舎正面玄関です。）
◆**入場料**　無料
◆**内容**
能舞、神楽、獅子舞、手踊り、日本舞踊など
◆**主催**
◇横浜町郷土芸能保存会
◇横浜町文化協会
◆**後援**
◇横浜町教育委員会

第32回 六ヶ所村民俗芸能発表会のお知らせ

◆**日時**
平成27年1月10日(土)
午前10時～午後2時（頃）
◆**場所**
◇泊地区ふれあいセンター
◆**入場料**　無料
◆**内容**
神楽、獅子舞など
※横浜町郷土芸能保存会（手踊りなど）が特別出演の予定です。
◆**主催**　六ヶ所村教育委員会
※皆さんも応援がてら観覧しませんか？詳しくは、
◇横浜町郷土芸能保存会
菊池國廣会長
☎（78）２９５１
まで。

2015年農林業センサス 農林業経営体調査ご協力のお願い！

平成27年2月1日現在で、２０１５年農林業経営体調査を実施します。
農林業センサスは我が国の農林業・農山村の実態を明らかにすることを目的に、5年ごとに実施している農林業に関する最も基本的な統計調査であり、農林業の未来を導く重要な統計調査です。
今回は、東日本大震災以降初めての農林業センサスです。
被災地域の現状と復旧・復興状況を把握する上でも、非常に重要な意味を持ちます。
皆様のご協力をよろしくお願いいたします。
1月中に対象となったお宅に、知事が任命した調査員が世帯ごとに調査票を持ってお伺いしますので、調査票への記入をお願いします。
なお、調査内容を統計の作成以外の目的に使用することは一切ありません。
◆**お問合せ**
◇役場企画財政課
☎（78）２１１１（内３３２）

横浜町共通商品券（プレミアム商品券）有効期限のお知らせ

横浜町商工会が、平成26年7月13日(日)より発売いたしました横浜町共通商品券の有効期限が、平成27年1月12日(月)までとなっております。
ご購入された皆様におかれましては、お忘れなくご利用ください。
なお、有効期限を過ぎますとご利用できなくなりますのでご注意ください。
◆**有効期限**
平成27年1月12日(月)まで。
◆**お問合せ**
◇横浜町商工会
☎（78）２２１８

4小学校統合後の校舎等の利活用方法と新「横浜小学校」の校章デザインを募集（平成27年1月26日(月)締切）しています！

◆**校舎等の利活用方法**
横浜小学校、南部小学校、有畑小学校、大豆田小学校の4校は、平成28年4月に統合され、現在建設中の新校舎で新「横浜小学校」として開校いたします。
これに伴い、4小学校の施設の統合後の有効な利活用方法について、町民の皆様からご意見・ご要望を募集しています。
所定の応募用紙（11月号広報に同梱）又はA４判以内で任意の用紙を使用し、住所・氏名及びできるだけ具体的な利活用方法をご記入のうえ応募をお待ちしております。
◆**新横浜小学校校章デザイン**
◇応募資格
町内の方なら、どなたでも応募できます。
◇応募要件
①図柄　自由
②用紙
所定の応募用紙（１１月号広報と同梱、小・中学生は学校で配布）又はA４判以内で任意の用紙を使用してください。
③色
単色または彩色（色鉛筆、クレヨン、水彩など）いずれも可。
④その他
作品には、応募者の氏名、住所（小・中学生は学年）のほか、作品の趣旨について記入して下さい。なお、１人何点でも応募できますが、用紙1枚につき1点とします。

人権擁護委員及び行政相談委員のお知らせ

◆**人権擁護委員**（人権に関する相談）
○若佐　昭男
三保野154番地４　☎（78）3762
○梅村　和夫
寺下107番地３　☎（78）2234
○竹田　武美
大豆田97番地11　☎（78）2960

◆**行政相談委員**
（行政が行う仕事についての苦情・意見等）
○若佐　昭男
三保野154番地４　☎（78）3762

◇表彰
　採用された作品については、広報「よこはま」紙上で紹介し、記念品を贈呈します。
◇その他
　応募作品は、原則として返却しません。また、詳しい内容については応募用紙記載の応募要領をご覧ください。

利活用方法・校章デザイン共通

◇応募締切日
　平成27年1月26日(月)
※必着
◇応募先
・投書箱投函
①横浜町役場1階ホール
②横浜町ふれあいセンター内
　教育委員会教育課
③横浜・南部・有畑・大豆田
　小学校の玄関
・郵送又はファックス
〒039－4141
横浜町字三保野57番地8
横浜町教育委員会教育課
FAX(78)6112
◆**お問合せ**
◇町教育委員会教育課
☎(78)6622

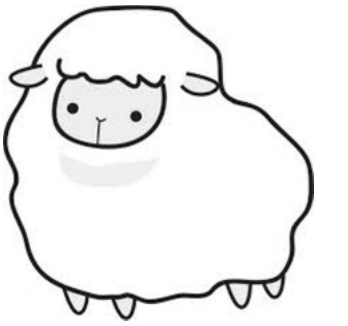
産業振興課よりお知らせ 稲作経営安定特別支援事業の実施について

　町では、近年の米価の下落を受け、米の生産農家の経営安定を図るために横浜町地域農業再生協議会を事業主体として、稲作経営安定特別支援事業を実施することになりました。
　具体的な要件等は次のとおりとなります。
◆**事業名**
　稲作経営安定特別支援事業
◆**事業主体**
　横浜町地域農業再生協議会
◆**事業種目及び事業内容**
①水稲種子購入費助成
　種子購入費の2分の1相当額を助成
②乾燥・調整費助成
　米の乾燥・調整費に対し60キロ当たり500円を助成
◆**交付要件（両事業とも）**
◇米の生産数量目標に即した生産を行った販売農家
◆**その他**
　平成26年産米の出荷実績に基づいて助成金を算定します。（JA等の系統出荷及び個人販売）
　また、事業実施に伴い、説明会の開催を予定しています。事業の対象となる米の生産農家には横浜町地域農業再生協議会より後日あらためてご案内いたします。

『認定農業者』になりましょう！

　経営所得安定対策のうち、「米・畑作物の収入減少緩和対策」
　「畑作物の直接支払交付金」の二つの事業については、平成27年産から認定農業者・認定新規就農者・集落営農に限定される予定です。
　27年産の米及びナタネ、麦、大豆を作付している農業者は、27年度の経営所得安定対策の申請までに認定農業者等になっておかなければ交付金を受領する事が出来ないことになります。
　そのため、町では認定農業者になるための支援を関係機関と連携して行っております。
　認定農業者の詳しい内容については、産業振興課にてご相談ください。

◆**お問合せ**
◇役場産業振興課
☎(78)2111(内361)



ぐるっとNAVI 上十三・十和田湖 広域定住自立圏情報

第27回とわだ雪見ラリー
日　　時　平成27年2月4日(水)
場　　所　十和田商工会館（受付場所）
お問合せ　十和田商工会議所
　　　　　☎0176-24-1111

ワカサギ釣り掘
日　　時　平成27年1月10日(土)～3月8日(日)
場　　所　小川原湖公園特設釣り堀
お問合せ　東北町役場　商工観光課
　　　　　☎0176-56-4148

百石えんぶり
日　　時　平成27年2月15日(日)～17日(火)
場　　所　おいらせ町百石地区
お問合せ　おいらせ町
　　　　　　社会教育・体育課
　　　　　☎0178-56-4276

横浜町役場の業務をコンピュータシステムで支援しています。
UCHIDA　株式会社 内田洋行ITソリューションズ
（旧・東北ユーザック株式会社）
【東北支店　青森オフィス】
〒030-0862 青森県青森市古川2-20-3 朝日生命青森ビル7階
TEL：017-777-3461　　FAX：017-777-3460
http://www.uchida-it.co.jp/

消防署通信 ☎78-2119

火事と救急・救助は119番

住宅用火災警報器を設置しましょう！

◎平成27年 横浜町定期消防出初式開催◎

新年に防火の誓いも新たに、恒例の横浜町定期消防出初式が次のとおり開催されます。

◎日　時　平成27年１月７日（水）
　　　　　午前10時～午前11時50分
◎場　所　第１会場　横浜町三保野１号線（横浜消防署前）
　　　　　第２会場　横浜町トレーニングセンター

午前８時30分～午前11時頃まで三保野１号線・横浜消防署前の通りが通行止めとなりますので、町民の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

※当日の午前８時に消防団員召集のサイレンを吹鳴しますので火災と間違わないようにお願いします。

◎除雪作業時の留意事項◎

①複数人で作業しましょう。
事故に備えて２人以上で作業を実施。やむを得ず１人で作業する場合は、家族や隣近所に声がけをしてから実施する。

②安全な服装・装備で作業しましょう。
ヘルメットを正しく着用し動きやすい服装で作業を実施する。
すべり止めの効いた靴や手袋を着用する。

③高所での作業時は命綱・安全帯を使いましょう。
命綱にはザイルや麻ロープ（トラロープは滑りやすい）を使用する。命綱の固定には専用のアンカーを使用し、屋根の反対側の柱や立木などに結ぶ。命綱を体に固定するため、安全帯など幅の広いものを使用する。命綱は正しく結ぶ。命綱は屋根の上で止まる長さに調節する。

④はしごはしっかり固定しましょう。
転落防止のため、はしごの足元をしっかり固め、上部をロープ等で固定し軒先より60㎝以上高くなるよう設置する。はしごの昇り降りの際は特に注意し、他の人にしっかりと支えてもらう。

⑤屋根の雪下ろしは特に注意。
落雪に巻き込まれないよう、上から雪を下ろし、屋根の上はとても滑りやすいので、厚さ20㎝程度の雪は残す。軒先の雪は作業の最後に落とす。軒下の人や電線に注意する。

⑥除雪機は正しく安全に使用しましょう。
必ず取扱説明書をよく読み、正しい使い方を理解する。雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから雪かき棒を使用する。発進時は、転倒したり挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物に十分注意。雪を飛ばす方向に人や車・建物がないことを確認する。

⑦無理な作業はやめましょう。
万全な体調で実施する。作業の前に準備運動をする。十分に休憩を取り、何回かに分けて実施する。

⑧屋根雪ゆるみに注意しましょう。
暖かい日の午後は特に注意する。雪解け水や雪が動く音に注意する。軒下での作業はなるべく避ける。

⑨ガスの雪害に注意しましょう。
ＬＰガス容器周辺も除雪する。屋根の雪下ろしの際はＬＰガス容器がないか確認する。

保健だより

担当　對馬栄養士

あけましておめでとうございます。みなさんは、どのようなお正月をお過ごしでしょうか？

さて今回は、和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたことからも注目されている「だし」についてお知らせします。

だしのうま味には、塩味による味付けを補い、食材の持つおいしさを引き立てる役割があります。また、だしのうま味と風味は、より一層料理をおいしくします。

この「だしの力」を活用して、減塩を推進する活動**「だし活」**が、ここ青森から動き出しています。**【図1】**

【図1】だし活とは？

◆だしのとり方

◎煮干し・焼干し**【図2】**

①頭と内臓を取った煮干し、又は焼干し（20～25g）を、30分くらい水1リットルにひたす。

②火にかけ、沸騰したら弱火で5分くらい煮る。

※煮干し・焼干しはそのまま料理の具としても使え、カルシウムもたっぷり！

◎昆布のだしのとり方

昆布からとっただしには、〝グルタミン酸〟と呼ばれるうま味成分が抽出されます。

上品で控えめなうま味なので、鍋や茶わん蒸しなどの料理に向いています。

【材料】水　1リットル、昆布10グラム（約30㎝）

【作り方】

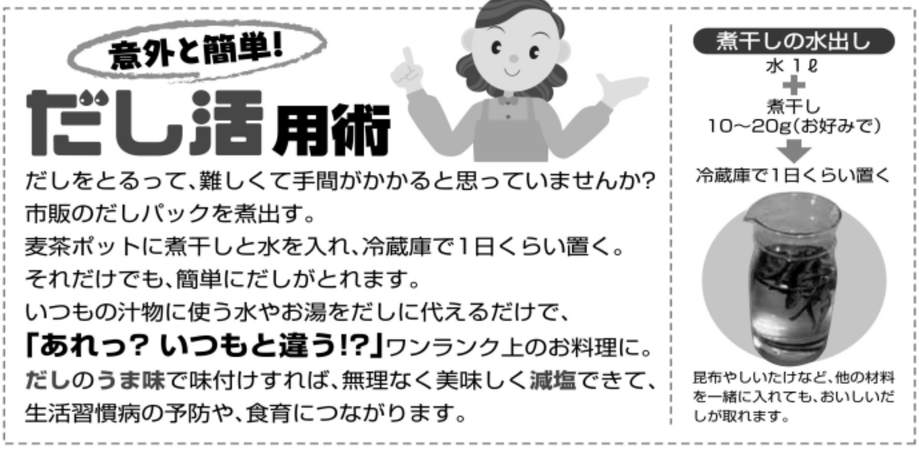
①昆布を布かキッチンペーパーで拭く。

②30分～1時間水にひたす。（または、水に漬けて冷蔵庫で1晩～1日置く）

③中火にかける。

④沸騰直前に昆布を取り出す。

【図2】だし活用術



◆手間なし簡単！アドバイス

◇一度に多めにだしをとって、冷蔵庫や冷凍庫で保存することができます。

冷蔵庫で1週間程度保存できます。冷凍庫では、もっと長く保存できます。すぐに料理に使えるから、まとめてとっておくと便利ですね！

◇煮干しや焼干し、昆布を水に漬けて、1日ほど冷蔵庫に入れておくだけでも、だしをとることができます。

◇市販のだしパックを利用しても、簡単にだしがとれます。

煮干しや焼干し、昆布、ホタテなど、農林水産物が豊富な青森県には、おいしいだしの出る食材がたくさんあります。

ご自身やご家族、大切な方の未来の健康のために、毎日の生活に「だし」を積極的に取り入れていきましょう。

◆青森県ホームページ「あおもりのうまいものたち」

http://www.umai-aomori.jp/know/syun/201411/dasi.phtml

こせきのまど

◎ご結婚おめでとう

菊　池　憲　仁（吹　越）
東　田　穂乃香（東通村）

◎おくやみ申し上げます

杉　山　富　雄（92歳）　浜　町

『こせきのまど』の掲載について

婚姻、出生に関して、広報への掲載を希望される方は役場町民課へお申し出下さい。

おくやみ欄については、町民課窓口に届出される際に、掲載の可否を確認しております。

◆1月の納期

国民健康保険税　第7期
後期高齢者医療保険料　第6期
介護保険料　第6期

◆納付場所

・役場出納室　・郵便局
・みちのく銀行横浜支店

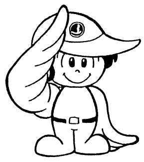
農業委員会 定例総会のお知らせ

定例委員会では、農地法に基づく審議及びその他の法令に基づく審議がされます。次の定例総会の日程は以下のとおりです。

◇**定例総会日時**　１月２０日（火）
１３時３０分～
◇**申請の締切日**　１月　５日（月）

せせらぎ句会

唱わずも早く来るよなお正月　宝菁
神楽笛悪魔払いでお正月　仙舞
孫の来るたった三晩のお正月　水藻
正月やこの静寂は良い兆し　亀々
割烹着自作着物やお正月　景華
孫生まれめでためでたのお正月　礼児
しがらみの解けて迎えしお正月　仁恵



駐在所通信

横浜駐在所
☎78-2110

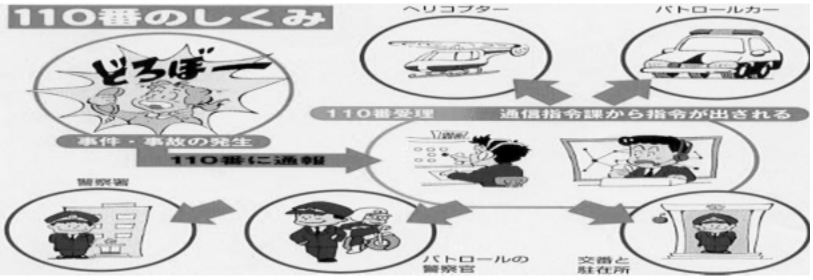
除排雪中の事故を防止するため、次のことに気を付けましょう！

◇屋根の雪下ろしをするときは、「命綱を付ける」、「滑り止めの付いた靴を履く」など、転落防止に十分注意しましょう。
また、建物のまわりには、雪を残して作業をしましょう。
◇はしごの上り下りは、はしごを確実に固定し転落事故防止に十分注意しましょう。
◇除雪作業は、家族や近所の人にも声を掛けて、できるだけ複数で行いましょう。
◇軒下から屋根の雪を落とす際は、雪の下敷きになる危険があるので、十分注意しましょう。

違法駐車は迷惑駐車

これまでの県内における違法駐車を見ると、
◇雪のために道路が狭くなっているのにもかかわらず、駐車をしている
◇交差点内や横断歩道付近に駐車している
◇歩道を駐車場代わりに駐車している
などの例がみられ、交通事故の要因となったり、交通渋滞の原因となっています。

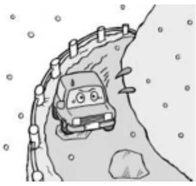
1月10日は110番の日です！



冬道のスリップ事故を防止しよう!!

◆ゆとりで走ろう、心と時間と車間距離

◇１割のスピードダウン
冬道は危険がいっぱい、スピードは控えめに！
◇２倍の車間距離
冬道はスリップしやすいので十分な車間距離を！
◇３分早めの出発
冬道では、あせりや無理な運転は禁物！
余裕を持って早めの出発を！



平成26年11月末の人身事故・物損事故発生状況

区分／町村別	平成26年 11月中			平成26年 累計			平成25年 累計			前年比		
	発生	死者	傷者	発生	死者	傷者	発生	死者	傷者	発生	死者	傷者
人身事故	2	0	2	13	0	18	12	1	13	＋1	－1	＋5
物損事故	5			75			74			＋1		

毎月１日は「県民交通安全の日」・15日は「高齢者交通安全の日」

保育所(園)・幼稚園 発表会・もちつき会

よこはま保育所　発表会

横浜あさひ幼稚園　もちつき会

ちどり保育園　生活発表会

2014 横浜なまこフェアを開催

12月1日(月)から14日(日)にかけ期間限定で、トラベルプラザサンシャイン及び道の駅よこはまの菜の花プラザにおいて、2014横浜なまこフェアが開催されました。

開催期間中、県内各地からたくさんのお客さんが訪れ、開催場所で用意された横浜なまこ膳は、すぐに品切れとなる人気ぶりでした。

また、菜の花プラザでは、活なまこが限定販売されましたが、こちらも大人気であっという間に売り切れました。

なまこ販売に並ぶ長蛇の列

1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	その他の行事			1 元日	2	3
4	5	6	7 平成27年度 横浜町消防団出初式	8	9 ちどり保育園　新年子ども会 よこはま保育所 新年お楽しみ会	10
11	12 成人の日	13	14	15 管内小・中学校 3学期始業式	16 ㊎2歳児健診 あさひ幼稚園　3学期始業式	17 ㊍横浜町文化・体育・スポーツ賞授与式 ㊐一輪車検定会
18 ㊫第27回 新春郷土芸能発表会	19 ㊎食育の日	20	21 ㊓人権相談	22 有畑小学校　スキー教室	23 ㊎1歳6ヵ月児健診	24
25 横浜町地域婦人団体連合会 第24回芸能発表会	26	27 ㊎離乳食教室	28	29 ㊎4ヵ月児健診	30	31

お問合せ
㊓総務課　☎78－2111　㊔横浜消防署　☎78－2119　㊎健康福祉課　☎78－2111
㊍教育課　☎78－6622　㊐児童センター　☎78－3026

お詫びと訂正　12月号　8ページ
☆食育標語コンクール表彰式
誤　：　【高学年の部】　最優秀賞　横浜小学校6年　仲村　渚
正　：　【高学年の部】　最優秀賞　横浜小学校6年　中村　渚
お詫びして訂正いたします。

編集・発行　〒039-4145 横浜町字寺下35　横浜町役場 企画財政課
☎0175-78-2111 F 0175-78-2118 ホームページアドレス http://www.town.yokohama.lg.jp　メールアドレス koho@town.yokohama.lg.jp